

第2回会議

令和6年（2024年）1月19日（金） 11:00～
京成ホテルミラマーレ

議題

- 『「適切な価格転嫁と生産性向上による持続的な賃上げの実現」ちば共同宣言』の採択
- 共同宣言に対する公労使代表からの所見

原材料価格等の高騰や人手不足が企業の事業活動に大きな影響を及ぼす中、持続可能な地域経済の構築には、企業の成長、賃上げ、消費拡大という好循環を生み出していく必要があります。

このため、中小企業を含む全ての企業が持続的な賃上げを実現できるよう、公労使が連携・協力して取り組んでいくため、『「適切な価格転嫁と生産性向上による持続的な賃上げの実現」ちば共同宣言』を採択しました。

会議では、構成員を代表して千葉県の熊谷知事が挨拶を行い、持続的な賃上げの実現に向けて、県全体で機運を高めていけるよう、構成員が一体となって取り組むことを呼びかけたほか、公労使のそれぞれの立場から、千葉市の神谷市長、日本労働組合総連合会千葉県連合会の永富会長、千葉県商工会議所連合会の佐久間会長より、共同宣言に対する所見をいただき、公労使が連携して取り組んでいくことを確認しました。

また、関東経済産業局の小澤産業部次長、千葉労働局の岩野局長から、国における適切な価格交渉・価格転嫁の促進に関する取組、賃金引上げや年収の壁対策等の取組について説明を行い、各構成員から県内企業に広く周知するよう要請しました。

「適切な価格転嫁と生産性向上による持続的な賃上げの実現」ちば共同宣言

エネルギー・原材料価格の高騰や人手不足が、企業の事業活動に大きな影響を及ぼす中、持続可能な地域経済を構築するためには、企業の成長、賃上げ、消費拡大という好循環を生み出していく必要がある。

しかしながら、特に雇用の約7割を占める中小企業においては、物価高騰によるコスト上昇が引価格に十分反映できていないことから、賃上げを持続的なものとするのが難しい状況となっている。

このため、サプライチェーンを構成する全ての企業が賃上げを持続的に行うことができるよう、労務費を含む適切な価格転嫁を進めるとともに、併せて、各企業において、働き方改革や業務効率化の一層の推進、働き手のスキルアップ等に取り組み、生産性を向上させていくことが重要である。

ちばの魅力ある職場づくり公労使会議は、適切な価格転嫁と生産性向上を促進し、県内企業の持続的な賃上げを実現するため、次の事項について連携・協力して取り組むことを宣言する。

- 適切な価格転嫁に向けて、以下の取組を促進します。
 - 労務費・原材料価格・エネルギーコスト等の上昇分を適切に取引価格に反映するため、積極的に価格協議を行うこと
 - 企業間取引の適正化によるサプライチェーン全体の付加価値向上と共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」に取り組むこと
 - 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に基づき、発注者・受注者が採るべき行動・求められる行動を遵守すること
- 生産性向上に向けて、以下の取組を促進します。
 - 働き手一人ひとりの意欲を高め、能力を十分発揮できるように、働き方改革や業務効率化を一層推進すること
 - 働き手のスキルアップに向けて、人材育成やリスキリングを推進すること

令和6年1月19日

ちばの魅力ある職場づくり公労使会議

千葉県 （一社）千葉県経営者協会	千葉県社会保険労務士会
千葉市 千葉市中小企業団体中央会	千葉県経理士会
千葉県商工会 （一社）千葉県商工会議所連合会	千葉県学生支援拠点
千葉県商工大会 千葉県商工会連合会	千葉県県民生活センター
関東経済産業局 （一社）千葉県経済協議会	千葉県労働政策支援センター
千葉労働局 千葉労働局労委会	（株）千葉銀行
日本労働組合総連合会千葉県連合会	千葉県労働局





～ちば「働き方改革」公労使オンライン講演会～（令和6年2月14日開催）

公労使会議では、毎年度、県内企業を対象としたオンライン講演会を開催しています。

令和5年度は、2月14日に開催し、東京大学社会科学研究所の水町勇一郎教授から『働き方改革の現状とこれからの方向性 ～企業が取り組むべき課題～』をテーマに、講演をいただきました。

講演後には、共同宣言の取組の一環として、関東経済産業局から「経済産業省における賃上げに向けた取組」について、公正取引委員会から「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について説明し、県内企業への周知啓発を行いました。

ちば「働き方改革」公労使オンライン講演会

働き方改革の現状とこれからの方向性 ～企業が取り組むべき課題～

千葉県では、国、労使団体、金融機関等と連携して「働き方改革」を推進する「ちばの魅力ある職場づくり公労使会議」の活動の一環として、例年、講演会を開催しています。
今年度は、東京大学社会科学研究所教授の水町勇一郎氏から、「働き方改革の現状とこれからの方向性～企業が取り組むべき課題～」をテーマに御講演をいただきます。
そのほか、関東経済産業局から賃上げに向けた取組について、公正取引委員会から「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について御紹介します。
働き方改革や賃上げに向けた取組等に関する最新の情報を得る機会となりますので、ぜひ御参加ください。

令和6年 **2月14日（水）** 13:30～15:30
(13:10入室開始)

【オンデマンド配信：2月19日（月）～3月19日（火）】

参加
無料
定員300名
事前申込制

開催方法 WEB会議システム「Zoomウェビナー」によるライブ配信
※当日ご参加が難しい方も、2月19日（月）から30日間のオンデマンド配信で視聴することができます。

プログラム

13:30～13:35	主催者挨拶 千葉県知事 熊谷俊人
13:35～15:05	講演 働き方改革の現状とこれからの方向性 ～企業が取り組むべき課題～ 講演者：水町 勇一郎 氏 《 休 憩 》
15:10～15:25	経済産業省における賃上げに向けた取組（関東経済産業局） 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について（公正取引委員会）
15:25～15:30	事務局よりご案内



みずまち ゆういちろう
講演者：水町 勇一郎 氏
東京大学社会科学研究所 教授

東京大学法学部卒業、ニューヨーク大学ロースクール客員研究員、パリ・ナンテル大学客員教授等を経て、現在、東京大学社会科学研究所教授。働き方改革実現会議議員、規制改革推進会議働き方・人への投資WG専門委員、東京都労働委員会公益委員（会長代理）、厚生労働省新しい時代の働き方に関する研究会委員、厚生労働省労働基準関係法制研究会委員、内閣府新しい資本主義実現会議三位一体労働市場改革分科会委員などを歴任。主な著書として、『詳解労働法（第3版）』（東京大学出版会、2023年）、『労働法（第10版）』（有斐閣、2024年3月刊行予定）、『労働法入門（新版）』（岩波書店、2019年）など。

申込方法

二次元バーコード又は次のホームページに掲載の申込フォームから
<https://chiba-hataarakikata.com/seminar/1128/>



主催：ちばの魅力ある職場づくり公労使会議、千葉県労働局、千葉県